

一般質問通告書

【第73回定例会】

多可町議会議長 河崎 一 様
 多可町議会議員 辻 誠一



受領日	番号
平成28年12月5日 午前・ 午後 2時55分	6

質問の項目及び要旨	答弁を求める者
1. ワンコインタクシーの創設を。	町長
別紙	
2.	
3.	

1・ワンコインタクシーの創設を

それでは私は、質問通告に基づき「ワンコインタクシーの創設」について提案し、町長のご所見を伺います。

昨日安田議員も一般質問で触れられておられましたが、近年高齢者の交通事故が多発しております。

兵庫県警の調べによると、自動車運転中の死亡事故の半数が65歳以上のドライバーによるものとなっています。

われわれはこれまで、「高齢者の足」を確保するために、あれこれの制度を研究・検証してきました。

現在走らせているコミバスもその一つですし、実証実験を実施いただいたデマンドタクシーもそのひとつでありました。

しかし、バスやデマンドタクシーのように、「最寄りのバス停」までしかいけなければ、買い物などで利用できず、利用者は増えませんでした。

町内のタクシー会社でお話を伺ってのですが、最近では乗用車であるタクシーにも、ステップが無ければ乗れない方が増えたのだとか。

このことは通常の買い物でもそうですが、たとえば、田畑にまく肥料を買いたいと思った場合、それを抱えては到底バス停まで歩けませんし、最寄りのバス停から自宅までも帰れません。

タクシーの様に目の前に横付けしてくれて、荷物の積み下ろしや、なんなら乗り降りも運転士さんが手伝ってもらえる。

まさに至れり尽くせりでなければ、高齢者の「足」にはなりえないのではないのでしょうか。

そこで提案したいのは、「ワンコインタクシー」の創設についてです。

タクシーの運賃は、距離制運賃、時間制運賃、定額制運賃、貸切運賃のいずれかを選択することになっています。

そこで、町でタクシーを各区に一台ずつ「貸切」、これを1回500円で乗車できる「ワンコインタクシー」として、公共交通の一環として配置してはどうかと思うのですがいかがでしょうか。

なお、ワンコインタクシーには、調整する窓口などおかずとも、これまで同様利用したいと思うものが、それぞれの会社に自ら電話をかけてタクシーを呼び、利用する。というスタイルの方が、馴染みもありうまくいくように思います。

この「ワンコインタクシー」ですが、観光地などのタクシーの場合、6時間の貸切料金は4万円以上が相場の様ですが、町内のタクシー経営者の皆さんにお伺いしたところ、1日3万円で構わない。とおっしゃっていただきましたから、各区に1台ずつの合計3台を365日朝8時から17時まで貸切った場合、その費用は3285万円になります。

現在、西脇への直行バスを除く町内を循環している「コミバス」は、コミバス運行補助金として4107万7664円を使っていますが、この直行バスを除くコミバスを廃止すれば十分に捻出する事が可能です。

町長の決断を求めます。